pigeon

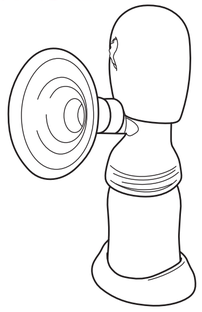
ピジョン

さく乳器

電動

スイッチ
ひとつで簡単に
さく乳したい方に

取扱説明書



ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

※この製品には乾電池が入っておりません。乾電池でご使用になる場合は単3形アルカリ乾電池2本を別途お買い求めください。

ピジョンは母乳育児を応援します。

保証について　保証書は、日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いまして、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等につきましておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはピジョン（株）お客様相談室までお問い合わせください。

＊　保　証　書　＊

品名　さく乳器 電動		保証期間　お買い上げ日より1年間 お買い上げ日　　年　　月　　日
お客様	お名前	
	ご住所　〒 電話　　（　　）	
販売店	住　所　〒 店　名 電話　　（　　）	

＊太枠内の記入なき場合は無効となりますので、必ずご記入ください。

保証規定

1. 有効保証期間は、「お買い上げ後1年間」です。
2. ご使用中万一、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはピジョンお客様相談室へ現品に保証書をそえて、修理をご依頼ください。
3. ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
（イ）ご使用上で取扱いの過誤により発生した故障。（ロ）製品の改造あるいは不当な修理により発生した故障。（ハ）火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力および異常電圧による故障および損傷。（ニ）故障の原因が本製品以外に起因する場合。（ホ）消耗部品。（ヘ）保証書のご提示がない場合。（ト）保証書各項目の記入もれ、捺印もれ、あるいは字句が訂正されている場合。
4. 保証書は再発行いたしません（大切に保管してください）。

ピジョン株式会社
〒103-8480　東京都中央区日本橋久松町4-4
（お客様相談室）TEL 03(5645)1188　受付時間 9時～17時（土・日・祝日を除く）

ピジョンホームページは http://pigeon.info/

使用上のご注意

ご使用前に必ずお読みください

誤った取扱いをした時に生じる危害や障害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	⚠注意	誤った取扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

❗指示	製品使用上、必ず実行していただきたい内容を示します。	🚫禁止	製品使用上、禁止行為を示します。

⚠警告

乳幼児の手の届かないところに置いてください。誤って部品を飲み込んだり、ケガの恐れがあります。

濡れた手でACアダプターの差し込みプラグを抜いたり差したりしないでください。同様に、乾電池も濡れた手で扱わないでください。感電の恐れがあります。

ACアダプターの差し込みプラグにほこりが付いている場合は、よく拭き取ってください。火災の原因になります。

ACアダプターを破損するようなことはしないでください。（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。）火災・感電・故障の原因になります。

ACアダプターと電動部については、分解や改造をしないでください。感電や異物混入などによる火災の原因になります。

付属のACアダプター以外は、使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。

⚠注意

- 過度のご使用や連続しての吸引は、乳房を痛める恐れがありますのでおやめください。
- 乳房が痛むときは、さく乳を中止してください。症状が悪化する恐れがあります。
- さく乳以外の目的では、絶対に使用しないでください。ケガの恐れがあります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどで拭かないでください。変形・破損の原因になります。
- 研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。キズがつく原因になります。
- 電動部は、絶対に水をかけたり消毒をしないでください。故障の原因になります。
- 火の近くに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 落としたり倒したりなど、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因になります。
- びんに160ml以上さく乳しないでください。さく乳した母乳があふれる恐れがあります。

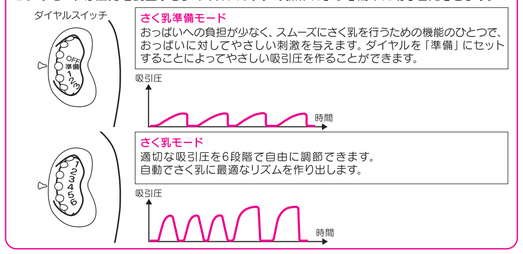
- お使いになるたびに、キズ・割れ・欠け・変形等の異常がない事を確認してから使用してください
- さく乳は手を清潔にして行ってください。

製品特長

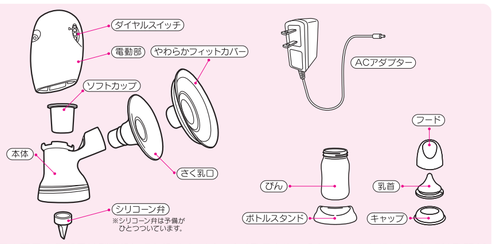
このさく乳器は
①おっぱいにぴったりフィット
②やさしく刺激
③適切な吸引と速さを自由に調節
することができます。

母乳で育てたいママのための
さく乳器です。

このさく乳器は「さく乳準備モード」と「さく乳モード」の2つのモードを持っています。
2つのモードは圧力を調整するダイヤルスイッチの操作によって簡単に切り替えできます。



部品のなまえ

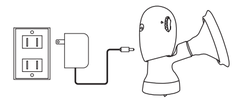


●この商品の各部品は別売りしております。また、さく乳口とやわらかフィットカバーについては乳頭が大きめの方のためのラージサイズ（別売り）をご用意しております。これらの部品は販売店でお取り寄せができます。詳しくは、ピジョンホームページ内の「部品のご購入について」をご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせください。

組み立ての仕方

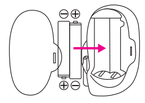
注意
※はじめてご使用になる前に分解し、必ず洗浄・消毒を行ってください。
※組み立ては手を清潔にしてから行ってください。
※この製品は分解すると小さな部品になります。赤ちゃんが口に入れないように注意してください。また組み立て時になくさないように注意してください。
※シリコーンゴム製の部品は乱暴に扱うと破れやキズがつく恐れがあります。取扱いには十分に注意してください。
※組み立ては必ず順番に沿って行ってください。

■ACアダプターを使用する場合
電動部のソケットに
ACアダプターのプラグをしっかり差し込み、
ACアダプターをコンセントに差し込みます。
※使用中ACアダプターが温かくなることがありますが異常ではありません。
※使用していないときは、必ずコンセントからはずしてください。
※コードを持って引っ張らないでください。



■ACアダプター使用の場合

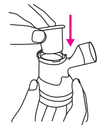
■乾電池を使用する場合
電動部の側面にある乾電池カバーをはずします。
単3形アルカリ乾電池2本の＋と－の方向を
正しく合わせてセットして、
乾電池カバーを取り付けてください。
※長時間ご使用にならないときは、乾電池を取りはずしておいてください。
※乾電池の交換は2本同時に行ってください。
※新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
※安定した吸引圧を得るために、アルカリ乾電池をご使用ください。



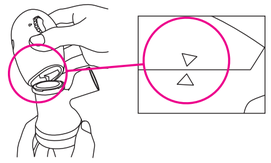
■乾電池を使用する場合

①シリコーン弁の根元を持って本体に取り付けます。

②ソフトカップを本体に取り付けます。

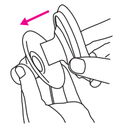


③電動部についている▽マークと、本体についている△マークを合わせたあとに、電動部を右に回してセットします。

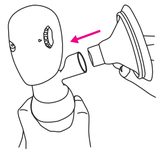


④びんを回して本体を取り付けます。

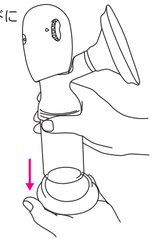
⑤さく乳口にやわらかフィットカバーを取り付けます。



⑥さく乳口を本体に取り付けます。しっかり奥まで差し込んでください。



⑦ボトルスタンドにびんを押し込んでセットします。



さく乳の仕方

注意
※吸引圧を最初から強くして使用することはおやめください。乳房を痛める原因になります。
※さく乳器を使っても母乳が出ないときは、無理にさく乳をしないでください。乳房を痛める原因にもなります。
※スイッチがONの状態で乳房からはずすと乳房を痛める恐れがあります。必ずスイッチがOFFの状態で、吸引圧がかからなくなってから、さく乳口を乳房からはずしてください。
※さく乳時に痛みや不快感を感じたら、さく乳を中止してください。
※びんに母乳が入った状態でさく乳器を倒すと、中身がこぼれますのでご注意ください。

1 さく乳する前に手をきれいに洗います。

2 さく乳器は事前に洗浄・消毒し、適切に組み立てておいてください。

3 椅子などにリラックスして座り、さく乳を行います。

4 ダイヤルスイッチを一番左まで回して、「OFF」の位置にセットしてください。

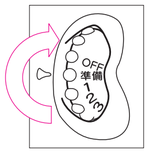
ダイヤルスイッチは「OFF」から右に1段回すと
さく乳準備モードである「準備」にセットできます。

5 乳頭がさく乳口の中心にくるようにして、乳房にぴったり押し当てます。空気が、わきから漏れないように密着させてください。もう一方の手で乳房を下から支えるとうまく密着できます。

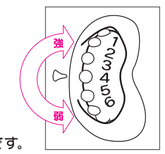
※乳首が大きく、カバーにふれてしまう場合は、ラージサイズの使用をお勧めいたします。

さく乳口、やわらかフィットカバー
ラージサイズ（別売）

6 さく乳準備モード
ダイヤルスイッチを「OFF」から「準備」に一段回すと「さく乳準備モード」が始まります。
おっぱいに対してゆっくりとしたリズムのやさしい刺激を与えます。
乳首、乳頭が動いていることを確認して、
吸引圧がかかっていることを確認します。
母乳が出はじめたら（もしくは1～2分経過）、
ダイヤルスイッチを回して、
さく乳モードへの切り替えを行います。



7 さく乳モード
ダイヤルは急に回さずに、
1段階ずつ吸引圧を確認しながら回してください。
さく乳モードは1から6までの6段階で
吸引圧を調節することができます。
（1：弱い　⇒　6：強い）
急激に吸引圧を強くすると
乳房を痛める恐れがあります。
自分に合った状態で快適にさく乳することが重要です。



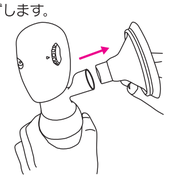
8 さく乳が終わったら、スイッチをOFFにします。

9 吸引圧がかからなくなったことを確認してから、静かにさく乳口を乳房からはずします。

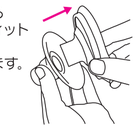
分解の仕方

①びんを本体から
取りはずします。

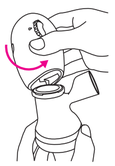
②さく乳口を
本体から
取りはずします。



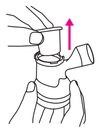
③さく乳口から
やわらかフィット
カバーを
取りはずします。



④本体から
電動部を回して
取りはずします。

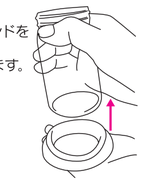


⑤ソフトカップを
本体から
取りはずします。



⑥シリコーン弁の
根元を持ち、
やさしく引っ張って
取りはずします。

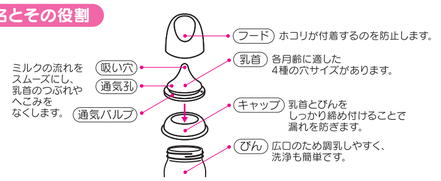
⑦ボトルスタンドを
びんから
取りはずします。



注意：シリコーン弁の先端を持って取りはずさないでください。破れたり、キズがつく恐れがあります。シリコーン弁がキズつくと吸引できません。

付属の哺乳びん・乳首について

パーツ名とその役割



この哺乳びんの乳首は次の商品以外には使用できません。

●ピジョン　母乳実感哺乳びん
※母乳実感には形状の異なる新旧2種類の乳首とキャップ、フードがあります。乳首の高さが異なるため組み合わせによっては乳首の先端が多少つぶれることがありますが使用上に問題はありません。（この商品は新タイプです。）

●ピジョン　母乳相談室哺乳びん

●ピジョン　マグマグベビー
※この哺乳びんのキャップとフードはピジョンマグマグベビーにはご使用いただけません。
※この哺乳びんには、Kタイプ乳首はご使用いただけません。

お取り替えのめやす

●ひとつの乳首に赤ちゃんがなじむと、新しい乳首に替えてもイヤがることがあります。乳首は2個以上を交互に約2カ月をめどに使い、破れたり切れたりしないように古くなったら使用回数にかかわらず、早めに取り替えましょう。
●乳首は歯の生えている赤ちゃんが、かんで引っ張ると裂けることがありますのでご注意ください。

ヤケド注意　⚠注意 ヤケドの原因になりますので、下記の点にご注意ください。

●調乳時は哺乳びんも熱くなります。ヤケドにご注意ください。●お子さまのそばで調乳することはおやめください。ヤケドをする恐れがあります。●ミルクや飲み物の温度を必ず確認してから授乳してください。ヤケドをする恐れがあります。●煮沸消毒後や電子レンジ消毒後は、哺乳びんも熱くなります。ヤケドにご注意ください。●調乳時、哺乳びんを縦に振ると中身が噴き出し、ヤケドの恐れがあり危険です。また、フードをセットして振ると、高温のお湯により哺乳びんの内圧が高まり漏れや噴き出しの恐れがあり危険です。

●哺乳びんは、赤ちゃんの授乳や他の飲み物を与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。●哺乳びんの目盛りは、調乳のための目安です。より正確な精度が必要な場合は、計量カップや計量スプーンをご使用ください。●びん本体の薄茶色は素材本来の色です。（着色料無添加）

故障かなと思ったら

モーターが作動しない

- □ スイッチがOFFになっていませんか？
- □ ACアダプターは電動部とコンセントに確実にセットされていますか？
- □ 乾電池のプラス、マイナスの方向が正しくセットされていますか？
- □ 乾電池の寿命が切れていませんか？

吸引圧がかからない

- □ やわらかフィットカバーは、さく乳口に正しくしっかりとセットされていますか？
  ※やわらかフィットカバーとさく乳口に隙間がある場合、十分な吸引圧を感じられないことがあります。
- □ シリコーン弁の先端が破けていませんか？
  ※シリコーン弁に傷がついたり、破れたりすると吸引できません。予備のシリコーン弁と交換してください。
- □ 乾電池が古い場合、十分な吸引圧が得られない場合があります。
  新しい乾電池に交換してください。
- □ 各部品がそれぞれ正しく組み立てられていますか？
  - ソフトカップが本体の中にセットされていますか？
  - さく乳口は本体にしっかり差し込まれていますか？
  - ソフトカップが裏返しになっていませんか？
    うまくセットできない場合は、
    ソフトカップの形状を確認して
    再度セットし直してください。

ソフトカップの向き

	正しい向き	裏返し
なめ上から見た図	中に溝がない	中に溝がある
断面図		

製品仕様

部品	原材料	耐熱温度	消毒方法		
			煮沸	レンジ	薬液
本体	ポリプロピレン	120℃	○	○	○
さく乳口					
ボトルスタンド					
フード					
キャップ					
やわらかフィットカバー	シリコーンゴム	120℃			
ソフトカップ					
シリコーン弁					
乳首					
びん	ポリフェニルサルホン(PPSU)	180℃			
電動部	ABS樹脂など	—	洗浄・消毒できません。		
ACアダプター	—	—			

※シリコーン弁は予備が1つついています。ご使用中に紛失・破損した場合にお使いください。

乳首の吸い穴の形状　丸穴（SSサイズ）
びんの容量　160ml（最大目盛り容量）
ボトル本体の薄茶色は素材本来の色です。（着色料無添加）

フード・キャップ・やわらかフィットカバー・ソフトカップ・乳首・びんはピジョン株式会社タイ工場で作られています。
シリコーン弁は日本国内で作られています。その他の部品の生産および組み立ては中国国内で行っています。

哺乳びんの取扱い上の注意

●ご使用後、乳首や哺乳びんは専用のブラシなどを使用して十分に洗浄した後、消毒を行ってください。
●洗浄にはスポンジブラシをお使いください。硬めのブラシでみがくとキズがつくことがあります。
●火のそばに置かないでください。変形することがあります。

定格仕様

電動部

電源：DC3.3V（ACアダプターまたは単3形アルカリ乾電池2本）
寸法：高さ95mm×幅62mm×奥行58mm
重量：約160g（乾電池を含まない）

ACアダプター

input:
AC100-240V 50/60Hz
output:
3.3VDC 1.0A

この商品の各部品は別売りしております。販売店でお取り寄せください。
詳しくは、ピジョンホームページ内の「部品のご購入について」をご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせください。

発　売　元

ピジョン株式会社　〒103-8480　東京都中央区日本橋久松町4-4
（お客様相談室）TEL03（5645）1188
受付時間 9時～17時（土・日・祝日を除く）
ピジョンホームページは　http://pigeon.info/

お手入れの仕方

注意
※部品は必ず分解してから洗浄・消毒してください。
　電動部、ACアダプターは消毒できません。

■電動部

- 電動部は、濡れたタオルで拭いたり、水で洗ったりしないでください。
  汚れた場合は中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取ってください。

■その他の部品

- はじめてご使用になる前に必ず洗浄・消毒を行ってください。
- ご使用後は、すぐにぬるま湯につけ「ピジョン哺乳びん野菜洗い」などで洗ってください。
  洗浄後はよく水洗いをしてください。
- 洗浄後に部品を消毒してください。
- この製品は小さな部品がありますので、洗浄時になくさないように注意してください。
- 洗浄するときは柔らかいスポンジブラシを使用してください。
- シリコーンゴム製の部品は乱暴に洗うと破れたり、キズがつくことがあります。取扱いには十分に注意してください。
- たわし・みがき粉・硬めのブラシでみがくと、表面にキズがつくことがあります。

＜付属の乳首のお手入れについて＞

- 通気バルブと通気孔、吸い穴は両手でやさしくもみ洗いをしてください。強く洗ったり、引っ張ったりするとバルブが裂けて、モレの原因になります。
- 通気バルブを保護するために安心な白い粉末状の食品添加物を塗布してあります。はじめに洗ってからご使用ください。
- 乳首の先端は非常にデリケートです。洗浄ブラシなどで洗うときは乳首の先端を指のはらで押さえながら洗ってください。

【煮沸消毒】

○大きなナベにお水をたっぷり入れ、よく洗浄した部品を入れて、火にかけて沸とうさせます。
　消毒時間は沸とう後3～5分です。
　※水をたっぷり入れて煮沸しないとナベのふちについて変形する恐れがあります。
　※過度の煮沸は製品を早く痛めますので、おやめください。

【薬液消毒】

○薬液消毒には、「ピジョンミルクポン」など、哺乳びん・乳首専用の消毒液をご使用ください。
　詳しくは、消毒液の取扱説明書に従ってください。
　※薬液消毒の場合、哺乳びんの印刷の色が薄くなることがあります。

【電子レンジ消毒】

○「ピジョンそのまま保管」など、必ず電子レンジ消毒専用の容器をご使用ください。
　部品をそのまま電子レンジに入れて消毒することはできません。
　※消毒方法は器具の取扱い方法に従ってください。
　※ご使用の電子レンジの取扱説明書に従ってご使用ください。

調乳・授乳について

調乳　詳しい調乳方法は粉ミルクの表示をご覧ください。

授乳
●体温程度に冷ましてから授乳してください。
●赤ちゃんを必ずダッコして授乳してください。また、授乳は保護者が行ってください。
●キャップをきつく締めすぎると、授乳時に乳首がつぶれる恐れがあります。
●調乳後はできるだけ早く飲ませてください。2時間以内に使用しなかったミルクは捨ててください。

乳首とキャップのセットの仕方

※本製品の乳首は、キャップの上からセットするタイプです。

①底板部の通気バルブを裏から軽く引っ張り通気バルブが開くか確認します。

②乳首の座板部分をギュッとつぶすようにして持ちます。

③キャップの上から乳首座板の片側をすっと差し込みます。

④両手の親指で座板全体をキャップの内側には め込みます。

⑤これでセット完了です。
※ひっくり返して、通気バルブの横を押して開くか、座板がゆがんでないかを確認してください。

※おでかけや、使わない時にフードをセットしておけば、ホコリがつかず衛生的です。

母乳保存の仕方

1 さく乳後24時間以内に授乳するのであれば冷蔵庫（チルド室）で保存します。与えるときはお湯で40℃くらいに温めてください。「ピジョン母乳保存用哺乳びんキャップ」をご使用いただくとチルド室での保存に便利です。

2 約−18℃で約3週間の冷凍保存が可能です。「ピジョン母乳フリーザーパック」などの保存専用パックに入れて冷凍庫に保管します。冷凍した母乳は流水で解凍したあと、40℃くらいのお湯で温めてください。

※保存の方法の詳細は、各商品記載の取扱い説明をご覧ください。

⚠注意

- 冷凍した母乳の電子レンジでの解凍はおやめください。
- 付属の哺乳びんで冷凍保存はおやめください。割れる恐れがあります。
- 解凍した母乳は、すぐに与えるか、または冷蔵庫に入れ24時間以内に与えてください。
- 一度解凍した母乳は再度冷凍しないでください。
- さく乳した母乳と保存した母乳を一緒にしないでください。

母乳のお話

母乳のもとは、お母さんの血液です

母乳はお母さんの血液をもとにしてつくられています。赤い血液から白い母乳ができるのは、不思議な感じがしますが、母乳には、血が赤くなる成分である赤血球が含まれていないからです。母乳を生産する細胞の周りには、毛細血管が多数はりめぐらされていて、毛細血管と細胞が接していることで血液中の栄養成分が細胞内へと浸透し、母乳が生産されます。
母乳はお母さんから赤ちゃんへの大切な贈り物です。赤ちゃんに最適な母乳があげられるように、規則正しい生活を心がけましょう。

母乳の出るしくみ

母乳は脳の下垂体前葉から分泌される催乳ホルモン＝プロラクチンの働きによって出てきます。プロラクチンの働きは、妊娠中に胎盤から分泌される多量の卵胞ホルモンや黄体ホルモンで抑制されているのですが、出産後胎盤がなくなると抑制が解かれて母乳の生産、分泌を促します。また赤ちゃんが吸う（ぜん動様運動）際、おっぱいへの刺激でオキシトシンというホルモンが出て、母乳が出ます（排乳）。
そしてさらに、赤ちゃんに頻繁に吸ってもらうことで、母乳が出やすくなります。

さく乳器について

さく乳器は、母乳を保存しておき後で赤ちゃんに飲ませる場合や、乳首にトラブルがあり赤ちゃんが母乳を直接吸えないときに、母乳をしぼって与える器具です。上手に使って赤ちゃんに母乳を飲ませてあげましょう。母乳の出方は個人差がありますので、無理のないさく乳をおすすめします。

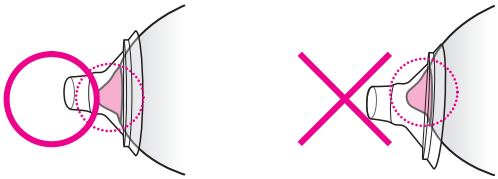
ピジョンは母乳育児を応援します。
こんな時さく乳をおすすめします。

- 短時間の外出など、ママが授乳をお願いするとき
- 夜中の授乳を替わってもらってゆっくり休みたいとき
- おっぱいや乳首のトラブルで直接授乳するのがむずかしいとき
- あまった母乳をしぼりたいとき

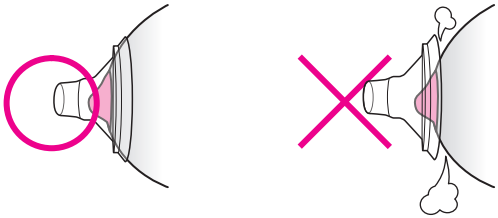
さく乳器を使う時の3つのポイント

以下の３つを確認しながら、上手にさく乳してみましょう。

1 さく乳口に対して、乳首・乳頭が真ん中にくるようにセットしましょう。



2 空気モレなど起きないように、乳房とさく乳口をぴったりと密着させましょう。



3 乳首・乳頭部分が、吸引されている感じを確認してみましょう。（吸引されている時は、乳首・乳頭・乳輪がスムーズに動いています。）

●母乳は、さく乳してからすぐに出てこない場合があります。母乳が出てくるまで、まずは弱い吸引圧で、乳首・乳頭を刺激してみましょう。

母乳の出方には個人差があります。
無理をせず、上手にさく乳をしてみましょう。